平成29年4月9日執行

佐野市議会議員選挙選挙公報

佐野市選挙管理委員会

公明党公認

すがわら とおる

昭和36年4月5日（56歳）

1期4年間の主な実績！

福祉のすがわら！

・市内初の認知症カフェ『楽風（らふ）カフェ』が開設しました
・待機児童対策を推進（処遇改善・小規模保育園開園等）

防災のすがわら！

・「地域防災士育成事業」がスタートしました
防災士の担い手を育成するため「防災士」の資格取得に要した費用を全額（約6万円）補助します

安全対策のすがわら！

・2016年1月から毎朝通学時間に子供たちの安全のための誘導（旗持ち）を行い、犬伏下町・新町の唐沢山入口の通学路の安全対策を実施しました（県道のカラー（緑色）舗装、停止線の移動など）
・JA犬伏支店から踏切までの通学路の安全対策を実施しました（市道のカラー舗装化が実現）

実績のすがわら！

・1期4年間、全議会で一般質問16回
・市民相談400件以上　地域実績50件以上

すがわらは実現させます！

1. 認知症カフェの市街地への開設を推進します
2. 子どもの居場所（子ども食堂）づくりを推進します
3. 計画的な通学路のカラー舗装化を推進します
4. 乗り合い（デマンド）タクシーの導入を推進します

～支え合いの街づくりを目指して！～

プロフィール

◆昭和36年
秋田県生まれ
◆昭和59年
茨城大学工学部卒業
◆昭和59年
東京三洋電機㈱入社
◆平成18年
創価大学通信教育部
経済学部卒業
◆平成25年
・三洋電機㈱退社
・佐野市市議会議員
選挙初当選
・佐野市子ども・
子育て会議委員
◇佐野市体育協会
常任理事歴任
◇佐野市消防団第7分団
在団中（15年間）
«居住地»
佐野市堀米町横手

日本共産党

岡村（おかむら） けい子

1953年8月27日（63歳）

くらしといのちを守る市政を！

年金削減や医療・介護の負担増「これでは、いのちやくらしが守れない」と悲鳴が上がっています。子どもの貧困も深刻です。税金の使い方をくらし優先にするべきです。全力で働きます。

実現めざしてがんばります

●高すぎる国保税の引き下げと、保険証の取り上げ、差し押さえはやめさせます。
●高校3年生まで医療費窓口無料化をめざします。
●保育料、教育費の負担軽減をめざします。
●介護保険料の軽減と安心な介護保険をめざします。
●重度心身障がい者医療費の窓口無料をめざします。
●住宅リフォーム助成制度をつくります。

●1953年宇都宮市生まれ●県立保育専門学院卒●とちのみ学園勤務25年●市議5期
●党南部地区委員長
●富岡町在住

あなたの一票を岡村けい子へ

自由民主党

田所（たどころ）よしお

昭和18年3月11日生（74歳）

あなたの声を代弁します。

市民参加の政治

常に市民の皆様とコミュニケーションを図り、共に勉強して市民生活の向上に努力します。

福祉優先の政治

高齢者、女性、子ども、障がいを持つ人など社会的に弱い立場の人たちを最優先に考えて、生きがいのある市政を目指します。

将来のため高質で豊かな雇用の創出

人口減少、少子高齢化社会に向け、若者の安住化を図るため、出流原パーキングエリアスマートインターチェンジ設置推進並びに周辺総合物流開発や佐野市各地の開発整備による高質で豊かな雇用開発を目指します。

「みんなで創ろう みんなの佐野」

無所属

小暮（こぐれ） ひろし

昭和22年3月26日生（70歳）

安全で住みよい街をめざして

一、人口減少が予想され、その対応策を
・働く場所の確保をめざす
（特に、卒業後の女性が活躍できる地域社会）
・出産・子育て環境の向上をめざす
（特に、子育ての経済的負担軽減）

二、経済的改善には、教育重視の政策を
・学校教育費の重点配分をめざす
・教育環境改善をめざす
（教師の労働負担軽減、学校図書館司書配置等）

三、高齢での医療費増に対する、取組みを
・健康作り活動の推進をめざす
（各種メニューの提供と指導啓蒙）
・健康診断の徹底とフォローを目指す

プロフィール

（資格）
・技術士（機械部門）
・電気エネルギー管理士

（略歴）
・慶応義塾大学卒（経済学部）
（卒論：国債等債務合計をゼロに向けた試み）
・元（株）日立製作所 勤務
・元 佐野農業組合 理事
・元 佐野市消防団 第9分団長
・元 佐野市体育協会 界支部長
・佐野中央ライオンズクラブ員
・佐野ユネスコ協会 常任理事
・厚生常任委員会 委員長
・佐野市公害対策会議 会長
・国民健康保険運営協議会 委員
・こどもの国運営委員会 委員

無所属

鈴木やすひろ

昭和三十六年二月二十七日生 56歳

政治は待ったなし。

鈴木やすひろが取り組む

市民総活躍プロジェクト

教育・子育てプロジェクト
●教育環境と学校施設の整備
●通学路安全対策の強化
●三十五人学級の実施
●スクールソーシャルワーカーの全校配備
●スポーツ指導者の確保とスポーツゾーンの整備
●子供の貧困対策と居場所づくり
●地域コミュニティの活性化

農業＆産業振興プロジェクト
●若手農業者の支援強化
●農産物のブランド化
●（公財）農業公社との連携強化
●企業誘致戦略の推進
●地元中小企業の成長支援強化
●ものづくり技能者の育成・支援

健康福祉と高齢者支援プロジェクト
●健康長寿の継続・発展へ向けた取組の推進
●医療と介護の連携強化による在宅医療環境の整備
●生活支援サービスの強化
●地域包括ケア体制の充実
●認知症高齢者ケア体制の整備
●学童保育と地域高齢者の共生

安全安心と生活環境向上プロジェクト
●災害別（火災／水災／土砂災害等）地域別危険度ハザードマップの作成
●地域防災計画の策定
●防災用備蓄倉庫の分散化
●防災無線内容の携帯電話・スマートフォンへの配信
●河川内の堆積物除去と管理の強化
●狭あい道路拡幅整備促進事業の推進
●下水道接続強化と合併浄化槽設置促進及び管理規定策定

無所属

たでぬま 一弘（かずひろ）

昭和36年4月24日・55才

佐野市にまだまだ

不安が有りませんか?!

すでに自治体間競争が始まっています。戦略的運営が必要です。

私の仕事は佐野市民の株主は市民です!!

税金・公金（を正しく使うための）提言・議決をすることです!

市民最優先（ファースト）

身を切る覚悟で市政にしっかり進言!

明治以来百五十年、戦後七十一年、日本国を成長させてきたのは、私達の祖父母、父母です。私たちは高齢者に「畏敬の念」をもつべきです。

高齢者が安心して生活できるように取組みます。

⚠近い将来、東京を中心とする直下型地震が発生するといわれています。他人事でなく、専門家の知識を取り入れ佐野市も備えることが重要！

超高齢社会に必要なのは、市民病院のより安定した経営、高齢対策です。市民の生命を守るための市民病院の民設民営化地域消防団の待遇改善・組織再編を考えます。引続きヤマビル、イノシシ等対策に取組みます。

議員定数2名削減と議員報酬増額 議員業が8月4日の議員懇談会で電子票決されました。

私は定数削減には賛成 報酬増額には反対です。その理由 報酬増額には反対しましたのは 私を含めた4名の議員だけです。この意味は 今後も覆すことはありません。

佐野市内の小中学校統廃合案「義務教育学校」という考え方

未来を担うすどもたちに関する問題として政治に全て解ったはありません。時代は常に動いています。

更に勉強、小池百合子 東京都知事 政治塾「希望の塾」に参加しています。

町議会議員2期、佐野市議会議員3期　55才

経　歴
昭.36 葛生町に生まれる（4月24日）
葛生町立常盤小学校、常盤中学校卒業
昭.55 栃木県立田沼高校普通科第1期卒業
昭.57（社）全国食肉学校動物解剖骨学・筋学専攻卒業
平 2 栃木県連合青年団 団長
平.10 葛生町商工会理事・青年部 部長
平.11 **葛生町議会議員（1期目）**
平.15 **葛生町議会議員（2期目）**
平.16 葛生町消防団第5分団 分団長
～～～